



コンサルテ瀬田便り



釣れましたよ！(9/26;ヨーヨー釣り)

「いらっしゃい！」(金魚掬い)



9月26日(土)、好天に恵まれた恒例の秋祭り、子供たちとヨーヨー釣りに挑戦(正面玄関広場)



かき氷にジュース(屋外特設テント)

恒例の秋祭りが9月26日(土)に行われました。抜けるようなそう快な秋晴れのもと、ヨーヨー釣り、金魚掬い、射的に輪投げなどのゲームが行われました。かき氷、綿菓子の屋台も出され、ご家族の参加でいっそう盛り上がりました。

フィナーレは、屋外のテント下で全員参加の盆踊りを楽しみました。



大津絵保存会の皆様による大津絵踊りの舞い(9月20日、さわやかホール)



大津絵踊りでは踊り手が大津絵のお面を次々取り替える。写真はそのシーン

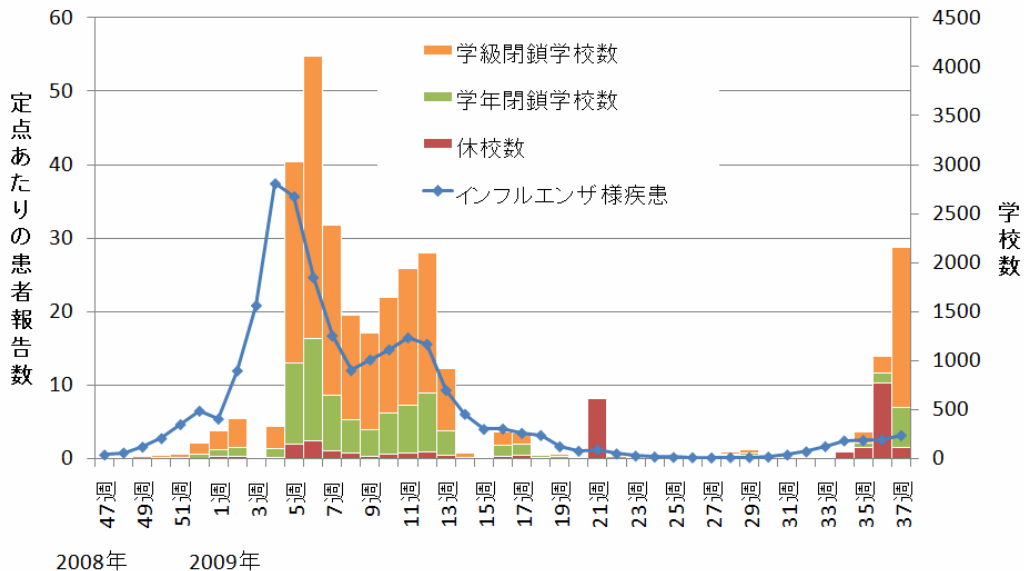
9月20日(日)、大津絵踊り保存会(代表;山下光子様、ご一行5名様)の3年ぶりのご来演がありました。大津絵踊りは民画の画題を唄いこんだ元唄に合わせて踊ります。大津絵のお面を取り替えて踊るのが特徴です。

新型インフルエンザ依然猛威

手洗い、うがいの
励行を！

国立感染症研究所の感染症発生動向調査によるインフルエンザの報告は増加傾向にあり、第37週(9月7日から9月13日)1週間に15,382例で、定点あたりの報告数(1週間の1医療機関当たりへの受診患者数)は3.21で36週と比べて増加しています。この報告に基づいた第37週(9月7日から9月13日)における患者数の推計は全国に約18万例でした。都道府県別で定点あたりの発生報告が大きいのは沖縄県(13.38)、宮城県(5.90)、東京都(5.90)の順でした。沖縄県は減少傾向にありますが、流行状況が継続しています。

厚生労働省結核感染症課が取りまとめているインフルエンザ様疾患発生報告によりますと、37週では全国で学級閉鎖学校数が1,638校、学年閉鎖学校数が407校、休校数が113校でした。(下図参照)→(4面に続く)



(3面続き)→また同研究所の病原微生物検出情報によると、全国で2009年19週から37週までに採取された検体から分離・検出されたインフルエンザウイルスの型・亜型別内訳では、ほとんどが新型インフルエンザウイルス AH1pdm だったということです。このように国立感染症研究所の情報によれば、新型インフルエンザは依然強い感染力を有し猛威を振っています。

前月号でもお願いしましたが、**体調不良を感じられた時は、施設へのご訪問をお控えください。**また、外出から戻られた時の手洗い、うがいは引き続きご励行ください。施設でも引き続き感染予防のために、カンファスイの噴霧・加湿器の24時間稼働、公共スペースの消毒を実行しています。

また、**入居者様に感染が発生した場合は、居室内での療養が基本になります。**何かとご不便をおかけすることになりますが、**感染拡大防止のための措置として、なにとぞご理解のほどを、よろしくお願いいたします。**

**新入職員紹介
今回、該当者なし。**

一日バス旅行ご案内

日時 11月26日(木)
午前9時 出発
午後5時 帰設
行き先 名古屋港水族館



内容 ①イルカショー見学
②館内ショッピング
③周辺施設で昼食
(きしめんセット)

#参加費用など詳細は別紙をご一読の上、所定の日までにお返事を下さるよう、お願い致します。

編集後書き

先月末、所用で帰郷した機会に漁港のフィッシャーメンズ・ワーフに立ち寄った。獲れたての魚を展示・即売しているが、どの魚を見ても都会で売っているのとは違う。これを方言で「キトキト」と言う。原因は、鱗の表面に透明の幕が張っていて、それが「ぬめり」と光っているのだ。遠距離を運ばれて都会に出る途中でこの「ぬめり」の幕ははげ落ちてしまう。中にはまだ口を開け閉めしているものもいる。街で見ると同一の魚ではない。食欲の秋である。(筆者の故郷は富山県、漁港は氷見)。

過日、『老いのレッスン』(佼成出版)を手にした。現在の日本で80歳を超えた現役たちの生きざまをレポートしているが、12人の登場人物の健康法の中で、<食べる>ことと答えた人は6人50%を超えていた。印象に残ったのは、ほとんどの人が幼少期は貧しくてひもじかったと言っていることと、健康には腹八分目を守っているとのこと。さて、あなたは？(K)